

経営理念

自主健全経営を貫き、
ゆるぎない信頼と卓越した総合金融サービスで、
地域社会とともに発展する。

中国銀行では、経営理念として「自主健全経営」を掲げ、全役職員がこの理念に基づき業績の向上、地域への貢献に全力で取り組んでおります。

「自主健全経営」とは、どのような環境変化の中にあっても不変の健全性を維持することであり、浮利を追わず、自らの知恵と行動によって質・量バランスのとれた業容の拡大、経費の徹底した節約、少数精鋭主義の実践などにより自己資本の充実を図り、盤石な経営基盤を維持・発展させることでもあります。これは「お客さまからお預りしたお金は命がけで守る」という強い信念の表明でもあります。こうした考え方は昭和初期の金融恐慌や戦後の混乱期の経験から得た貴重な教訓として、現在に至るまで役職員一人ひとりに引き継がれております。

将来的な人口の減少や少子高齢化の進展などにより地域の経済構造が変化する中、金融機関相互の競争はますます激化しております。このような経営環境下、金融機関にはこれまで以上に経営の健全性、透明性の確保が強く求められるようになってまいりました。当行といたしましても伝統の自主健全経営を今後も堅持すると同時に、環境変化やお客さまのニーズに適切かつ迅速にお応えし、経営体質の強化を図ってまいりたいと考えております。

経営ビジョン

地域のお客さまに『選ばれ』『信頼される』銀行